

あ い さ つ

学 長 村 田 恭 雄

桃山学院大学は今年が創立20周年にあたり、記念論文集を発売することになりました。本学教員の日常研究の成果を問う論文を、数多くの人びとが発表されています。論文の内容については、もとより忌憚のない批判を受けねばなりません。私たちの研究に対する意欲は評価していただけたらと思います。

現在、創立20周年を期して、大学の教学を整備、充実する方向を確立するための真剣な努力が払われています。大学は、いうまでもなく、研究機関であるとともに、教育機関でもあります。大学教育がマス化しつつある現状では、逆に、教員の個人としての、また、全体としての研究水準の向上がより強く求められています。教員の研究に対する熱意と成果は、直接的に、また間接的に、教育の内容にも反映されます。

今回発売される記念論集が学内の研究活動に大きな刺戟を与えるものとなり、今後一層の発展と充実をみるように努力して行きたいと念願するものであります。